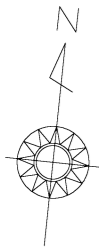


# 造成計画図 S=1:250



開発区域界

**凡例**

切土  
盛土

汚水排水工 凡例

	合併処理浄化槽
	区画地汚水排水管 (VUφ100)

給水工 凡例

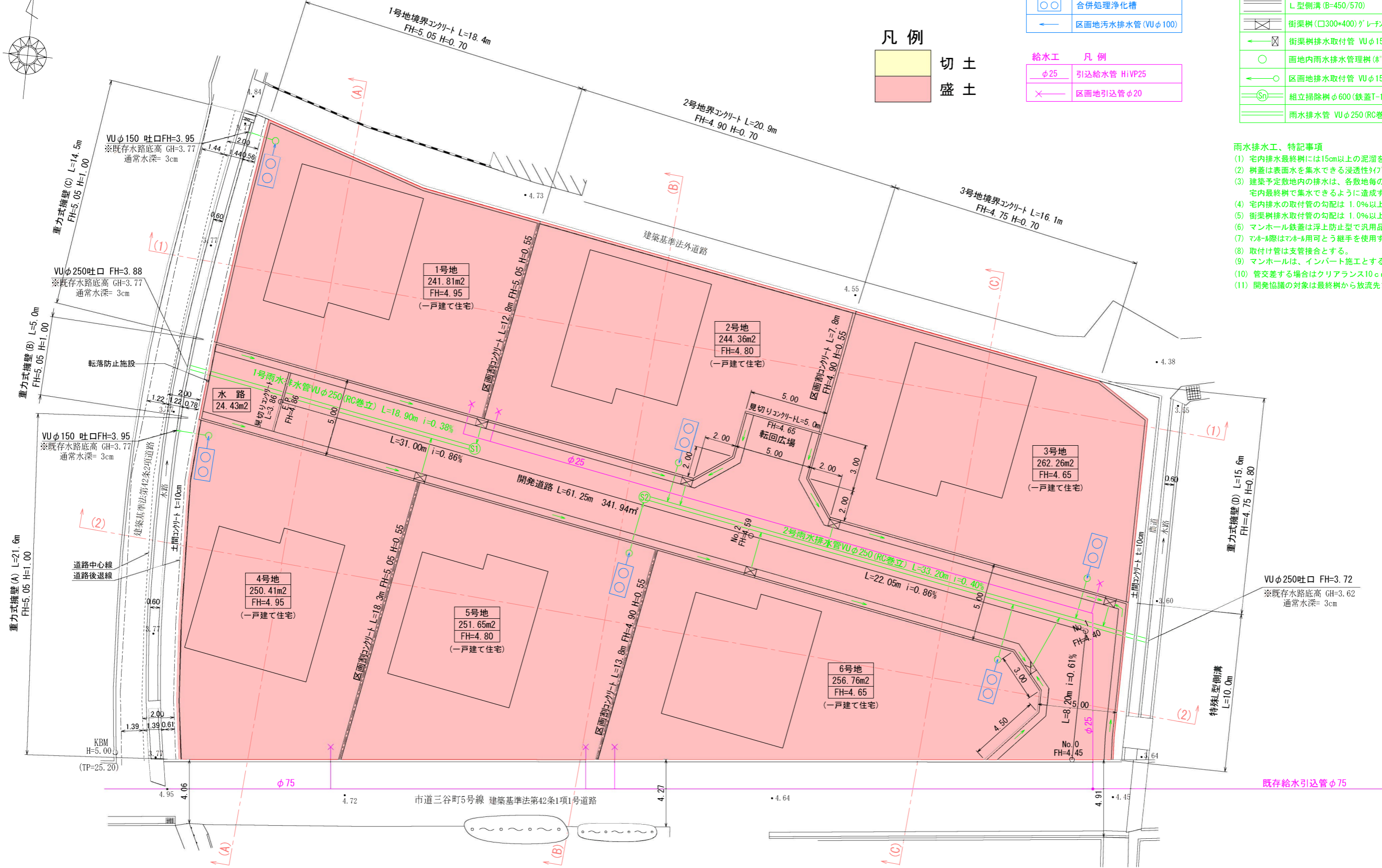
	引込給水管 HiVP25
	区画地引込管φ20

雨水排水工 凡例

	L型側溝 (B=450/570)
	街路樹 (口300×400) グレーグ T-14
	街路樹排水取付管 VUφ150 (RC巻立)
	画地内雨水排水管理樹 (φ"リ"φ"レ"製)
	区画地排水取付管 VUφ150 (RC巻立)
	組立掃除樹φ600 (鉄蓋T-14)
	雨水排水管 VUφ250 (RC巻立)

雨水排水工、特記事項

- (1) 宅内排水最終樹には15cm以上の泥溜を設ける。
- (2) 樹蓋は表面水を集水できる浸透性347を使用する。
- (3) 建築予定敷地内の排水は、各敷地毎の宅内最終樹で集水できるように造成する。
- (4) 宅内排水の取付管の勾配は1.0%以上とする。
- (5) 街路樹排水取付管の勾配は1.0%以上とする。
- (6) マンホール鉄蓋は浮上防止型で汎用品(無地)を使用する。
- (7) マンホール際はマンホール用かとう継手を使用する。
- (8) 取付け管は支管接合とする。
- (9) マンホールは、インパト施工とする。
- (10) 管交差する場合はクリアランス10cm以上確保する。
- (11) 開発協議の対象は最終樹から放流先までとする。



既存給水引込管φ75